

広島県生活環境の保全等に関する条例施行規則の一部を改正する規則新旧対照表

改正後	改正前
<p>(土壌汚染確認調査)</p> <p>第三十条 (略)</p> <p>2 前項の土壌関係特定有害物質が土壌汚染対策法施行令(平成十四年政令第三百二十六号。以下この項において「政令」という。)第一条第九号、第十号、第十五号又は第十七号から第十九号までに掲げる特定有害物質である場合は、次の各号に掲げる特定有害物質の区分に応じ、当該各号に定める特定有害物質を含むものとする。</p> <p>一 政令第一条第九号及び第十号に掲げる特定有害物質 同条第三号に掲げる特定有害物質</p> <p>二 政令第一条第十五号に掲げる特定有害物質 同条第三号、第九号、第十号及び第十九号に掲げる特定有害物質</p> <p>三 政令第一条第十七号に掲げる特定有害物質 同条第三号及び第九号に掲げる特定有害物質</p> <p>四 政令第一条第十八号に掲げる特定有害物質 同条第三号及び第八号から第十号までに掲げる特定有害物質</p> <p>五 政令第一条第十九号に掲げる特定有害物質 同条第三号、第九号及び第十号に掲げる特定有害物質</p> <p>3～6 (略)</p>	<p>(土壌汚染確認調査)</p> <p>第三十条 (略)</p> <p>2 前項の土壌関係特定有害物質が土壌汚染対策法施行令(平成十四年政令第三百二十六号。以下この項において「政令」という。)第一条第十四号又は第十六号から第十八号までに掲げる特定有害物質である場合は、次の各号に掲げる特定有害物質の区分に応じ、当該各号に定める特定有害物質を含むものとする。</p> <p>一 政令第一条第十四号に掲げる特定有害物質 同条第八号、第九号及び第十八号に掲げる特定有害物質</p> <p>二 政令第一条第十六号に掲げる特定有害物質 同条第八号に掲げる特定有害物質</p> <p>三 政令第一条第十七号に掲げる特定有害物質 同条第七号から第九号までに掲げる特定有害物質</p> <p>四 政令第一条第十八号に掲げる特定有害物質 同条第八号及び第九号に掲げる特定有害物質</p> <p>3～6 (略)</p>

汚水等関係特定施設設置（使用，変更）届出書

様式第7号（第22条関係）

年 月 日

様

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

届出者

印

広島県生活環境の保全等に関する条例第25条（第26条，第27条）の規定により，汚水等関係特定施設の設置（使用，変更）について，次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種別		※施設番号	
特定施設の構造	別紙1のとおり。	※審査結果	
特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。	※備考	
汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
用水及び排水の系統	別紙5のとおり。		

備考 1 特定施設の種類の欄には，規則別表第七に掲げる項番号及び名称を記載すること。

2 不用の文字は，消すこと。

3 ※印の欄には，記載しないこと。

4 変更届出の場合には，変更のある部分について，変更前及び変更後の内容対照させること。

5 届出書及び別紙の用紙の大きさは，図面，表等やむを得ないものを除き，日本工業規格A4とすること。

改正後

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設名及び		
型式		
構造		
主要寸法		
能力		
配置		
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

特定施設の使用方法

工場又は事業場に おける施設番号									
特定施設番号 及び名称									
設置場所									
操業の系統									
使用時間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節的変動									
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量									
汚水等の汚染状態	種類・項目	通	常	最	大	通	常	最	大
	汚水等の量 ($\text{m}^3/\text{日}$)	通	常	最	大	通	常	最	大
その他参考となるべき事項									

備考 1 操業の系統の欄には、原料から製品になるまでの工程を用水使用及び排水を含めて詳細に記入すること。

2 汚水等の汚染状態の欄には、当該汚水等関係特定事業場の排水に係る規制基準に定められた事項について記載すること。

別紙3

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号																					
処理施設の設置場所																					
設置年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日	
工事着手予定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日	
工事完成予定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日	
使用開始予定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日		年	月	日	
種類及び型式																					
構造																					
主要寸法																					
能力																					
処理の方式																					
処理の系統																					
集水及び導水の方法																					
使用時間間隔																					
1日当たりの使用時間																					
使用の季節変動																					
消耗資材の1日当たりの用途別使用量																					
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通	常	最	大	通	常	最	大	通	常	最	大	通	常	最	大	通	常	最	大
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
残さの種類, 1月間の種類別生成量及び処理方法																					
排水の排出方法																					
その他参考となるべき事項																					

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には, 当該汚水等関係特定事業場の排水に係る規制基準に定められた事項について記載すること。

2 排水の排出方法の欄には, 排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

改正後

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号	通			大		
	種	常	最	通	常	最
排水水の汚染状態						
排出水の量 ($\text{m}^3/\text{日}$)	通	常	最	通	常	大
その他参考となるべき事項						

備考 1 排水水の汚染状態の欄には、当該汚水等関係特定事業場の排水水に係る規制基準に定められた事項について記載すること。
 2 排水口ごとにすべて記入すること。
 3 その他参考となるべき事項の欄には、排出先の河川名、港湾名、海域名等を記載すること。

用水及び排水の系統

用水及び排水の系統			
用途別用水量	用途	使用水	用水量 (m^3 /日)

備考 使用水の欄には、水の種類（上水、工業用水、地下水、その他）を記載すること。

設置
使用
変更
汚水等関係特定施設
届出書

平成 年 月 日

様

広島県知事
(市長)

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名



第25条 広島県生活環境の保全等に関する条例 第26条 の規定により、汚水等関係特定施設の
第27条

設置
使用
変更
について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の 名称	※ 整理 番号	
工場又は事業場の 所在地	※ 受理年月日	年 月 日
特定施設の種別	※ 施設 番号	
特定施設の構造	※ 審査 結果	
特定施設の使用の 方法	※ 備 考	
汚水等の処理の方 法	常時使用する従業員 数	
排出水の汚染状態 及び 水量	資本金の額又は 出資の総額	
用水及び排水の系 統	操 業 時 間	
工場又は事業場の 敷 地 面 積	用 途 地 域	
工場又は事業場の 建物の延べ面積	主要製品名及びそ の 原 料	別紙のとおり

改正前

- 注 1 不用の文字は、消すこと。
 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A列4とすること。

別紙

1 特定施設の種類の種類及び構造

(1) 特定施設の型式、主要寸法及び能力

項番号	名称	型式	構造	主要寸法	能力	1日当たりの使用時間	備考

(2) 主要機械又は主要装置の配置及び特定施設並びに汚水処理施設の設置場所(排水系路を記入すること。)別添第 図のとおり

(3) 特定施設の設置又は変更に関する計画

工事着手予定年月日

工事完成予定年月日

使用開始予定年月日

(4) 工場又は事業場の周辺の見取図(排水系路を記入すること。)別添第 図のとおり

注 項番号及び名称の欄には、別表第7に掲げる項番号及び施設の名称を記載すること。

2 特定施設の使用方法

(1) 特定施設を含む操業の系統(原料から製品になるまでの工程を用水使用及び排水を含めて詳細に記入すること。)

(2) 特定施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

(3) 特定施設を含む作業工程において使用する原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量(燃料を除く。)

名称	原材料名	使用量	使用方法	1日当たりの使用量	備考

改正前

(4) 特定施設から排出される汚水等の量及び水質

排水量及び水質	特定施設の名称			区分		
	通	常	大	通	常	大
排水量 (m ³ /日)						
p H						
B O D (mg/l)						
C O D (mg/l)						
S S (mg/l)						

3 汚水等の処理の方法

- (1) 汚水等の処理施設の設置又は変更に関する計画
 工事着手予定年月日
 工事完成予定年月日
 使用開始予定年月日
- (2) 汚水等の処理施設の種類、型式、構造、主要寸法及び能力並びに汚水等の処理方式

種類	型式	構造	主要寸法	能力(t/日)	処理の方式	備考

(3) 汚水等の処理の系統 別添第 図のとおり

- (4) 汚水等の処理施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要
- (5) 汚水等の処理施設において中和、凝集、酸化その他の反応の用に供する消耗資材の1日当たりの用途別使用量

処理施設の名称	消耗資材名	用途	別 1日当たりの使用量	備考

(6) 汚水等の処理によって生じる残さの種類及び生成量並びに処理の方法

残さの種類	生成量(t/月)	処理の方法の概要	備考

4 排水水の汚染状態及び量並びに用水使用量

(1) 水質及び水量

排水口名 水質	処理後		処理前		処理後		処理前	
	通常	(最大)	通常	(最大)	通常	(最大)	通常	(最大)
排水量 (m ³ /日)								
p H								
B O D (mg/l)								
C O D (mg/l)								
S S (mg/l)								
大腸菌群数(個/cm ³)								
備考								

注 ア 排水口ごとにすべて記載すること。

イ 未処理のまま排出する汚水等については、処理前の欄にその水質を記載すること。

(2) 用水の種類及び使用量

種類	用途	使用量(m ³ /日)	備考
上水道			
工業用水			
地下水			
その他()			

注 地下水等を使用する場合には、ポンプの能力(l/分)、1日の稼働時間を備考欄に記載すること。

(3) その他参考事項

5 主要製品名及びその原料

